

(質問)

「風速 10m/s」とは、どんな風ですか。

(回答)

「風速」とは、空気が移動するときの速さをいいます。1秒間に何メートル移動したのかを「m/s」で表しています。風速は常に変化しますので、一般に10分間の風速を平均して表します。例えば「9時の風速は7m/sです」ということは、8時50分から9時までの「10分間の平均風速」のことです。

「最大風速」は、ある期間内の風速（平均風速）のうちで最大のものをいいます。

一方、ある瞬間における風の速さは「瞬間風速」といい、「最大瞬間風速」とは、「瞬間風速」のうちで最大ものをいいます。「瞬間風速」は、「平均風速」の1.5～2倍程度吹くことがあり、平均で10m/sのとき、瞬間では15～20m/sの風が吹くことがあります。風の強さと吹きかたの関係はおおよそ下の表のようになります。

風の強さと吹き方の表

平均風速(m/s)	10～15	15～20	20～25	25～30	30～
おおよその時速	～50km	～70km	～90km	～110km	110km～
風圧(kg重/m ²)	～11.3	～20.0	～31.3	～45.0	45.0～
予報用語	やや強い風	強い風	非常に強い風(暴風)	猛烈な風	
速さの目安	一般道路の自動車	高速道路の自動車			特急列車
人への影響	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	風に向かって歩けない。転倒する人も出る。	しっかりと身体を確保しないと転倒する。	立ってられない。屋外での行動は危険。	
屋外・樹木の様子	樹木全体が揺れる。電線が鳴る。	小枝が折れる。		樹木が根こそぎ倒れはじめる。	
車に乗っていて	道路の吹き流しの角度は水平になる。高速道路で乗用車が横風に流される感覚を受ける。	高速道路では横風に流される感覚が大きくなり、通常の速度で運転するのが困難となる。	車の運転を続けるのは危険な状態となる。		
建造物の被害	取り付けの不完全な看板やタン板が飛び始める。	ビニールハウスが壊れ始める。	鋼製シャッターが壊れ始める。風で飛ばされた物で窓ガラスが割れる。	ブロック塀が壊れ、取り付けの不完全な屋外の外装材がはがれ、飛び始める。	屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊が始まる。

注：この表では、ある風速に対して発生する現象や被害を記述していますが、実際にはこれより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまることがあります。

(問い合わせ先)

連絡先 甲府地方気象台
担当 防災業務課
電話 055(222)9101